



# あい風通信

34号

(学びのスタンプ通算 41 号)

## 市民カレッジ 10 周年に向けて

いしかり市民カレッジは 2009 年 4 月に開校以来、来年度で 10 周年の節目を迎えます。直近の資料ですと、開校から現在までの全講座数は 164 講座、総受講者数 14,424 人となります。この受講者数は石狩市民 6 万人の約 24% に当たる人数に匹敵しますが、これも皆様のご理解ご協力の結果と心から感謝申し上げます。

開校 10 周年記念行事を行うため、現在その準備を進めておりますが、期待に添える記念行事となりますよう努めますので、皆様のご理解ご協力よろしくお願い申し上げます。(運営委員長 林 一元)

## 充実の秋を市民カレッジで！10月～12月講座

講座 11 温泉をもっと知ろう！(あい風通信 33 号で紹介済みです) 10/20(金)・10/27(金)

講座 12 日本酒を知ろう ～石狩から道産酒を考える～ 10/25(水)・11/8(水)・11/22(水)

石狩市在住の加藤良巳さんが、道産酒に関する本を出版されました。地元の方の研究成果について学ぶとともに視野を広げ、道産酒についての理解を深めます。

第 1 回 北海道の酒造家と酒造史資料：『北海道の酒造家と酒造史資料』(平成 27 年発行)を出版した石狩市在住の加藤良巳(元国税庁職員、現税理士)さんより、北海道の日本酒製造の歴史について学びます。

第 2 回 北海道の日本酒を語る：北海道の日本酒の販売・宣伝の中心である北海道酒造組合の方より、北海道産日本酒の現状並びに魅力などについて学びます。

第 3 回 酒蔵見学：実際に酒蔵を見学し、北海道産日本酒の製造過程について学びます。見学先である小林酒造(栗山町)は、日本酒の製造過程を眼で見て学べる数少ない酒蔵です。

講座 13 続・北海道 150 年 11/29(水)・12/6(水)・12/14(木)

平成 30 年(2018)は蝦夷地から北海道になって 150 年目になります。昨年に続き今年の講座では、北海道の近・現代史に焦点をあて、明治時代以降における本道の農業・漁業・石炭産業の歩みを学びます。

第 1 回 北海道漁業の歩み 講師：北海学園大学経済学部教授 濱田武士 氏

第 2 回 北海道農業の歩み 講師：北海道大学農学部教授 東山 寛 氏

第 3 回 北海道石炭産業の歩み

講師：NPO 法人炭鉱の記憶推進事業団理事長、札幌国際大学観光学部教授 吉岡宏高 氏

## まちの先生企画講座紹介

講座 4 生前整理に必要なコツと知識

講師：生前整理アドバイザー準 1 級認定指導員 竹腰美春 さん

生前整理には正しい順番があります。物・心・情報と整理していきます。

第 1 回 生前整理と遺品整理の違い。物の仕分け方法のコツ。

第 2 回 写真の整理方法。人生の振り返りをし、やり残しリストの作成。

第 3 回 葬儀やお墓、財産など情報の整理。エンディングノートの内容。

11/9(木)・11/16(木)・11/30(木) 全回 10:30～12:00

石狩市公民館 視聴覚室



### 市民カレッジデータ

(9月25日現在)

○登録者～196人

○連携団体～106団体



□ゴ制作者

丸山英里子さん

## 第 17 回修了証授与式 ～受証者 16 人～

9月20日(木)12時30分から市役所ロビーで第17回(通算20回目)修了証授与式が行われ、市民カレッジ学長の田岡克介市長より修了証が授与されました。受証者は、ブロンズ(30講座)7人、シルバー(60講座)2人、ゴールド(90講座)1人、スーパーゴールド(150講座)1人、ダイヤモンド(200講座)1人、スーパーダイヤモンド(300講座)2人、マスター900(900講座)1人、マスター15001人の16人(出席者6人)でした。

授与式の後、4階に移動してケーキとコーヒーをいただきながらの懇談会。受証者と関係者との交流を通して講座で学ぶ喜びや楽しさ等を語りあいました。



### 夏季交流会を行いました！

7月20日(木)、サスイシリの杜で市民カレッジ生と運営委員による夏季交流会を行いました。参加者は24名。

薄暮から暗くなるまで、焼き肉をつつきながら生涯学習のことや来年に訪れる開校10周年のことなどを語りあい大いに英気を養いました。

### 受講者の声

#### 講座4 躍進する石狩湾新港～北電LNG火力発電所の建設現場を訪ねて～

「地元でこんな大きなプロジェクトが建設されているとは思いませんでした。小樽をまたいでいますが誇りです。やはり見るのが一番です」「普段入れない場所の見学ができた。完成時には発電所内部も見学したい」「非常に興味深いテーマでした。今ロシアとの間でガスのパイプラインの話が出ています。石狩活性化に良い話でした」

#### 講座5 坂と歴史の港町・小樽市の歴史的建造物を訪ねて

「小樽は北一とかま栄ぐらいしか寄らないので、今回の歴史的建造物を拝観でき、専門家の説明も聞けて、よい機会を得ました。これからもこのような企画があれば参加したい」「講座は最高に良かったです。博物館の汽車、年代の古さ、木造建築、うれしい出会いでした。旧日本郵船小樽支店の見学は初めてで、とても興味深く見学させていただきました」

#### 講座6 道庁赤れんが庁舎「北海道の歴史画」で学ぶ～北海道開拓の足跡～

「開拓期の北海道を表す絵画、各々にその時代の意味・背景がうかがわれる。決して平坦でなかった開拓、今日の北海道を見るに、遠い昔がしのばれる。赤れんがという場所にこの絵画は見事である」

「参加して良かった。ガイドの方の説明を聞き、絵画を観ながら、当時の開拓の苦労など思いめぐらせもう一度、個人的に来てみたい」

#### 講座7 石狩歴史散歩

「石狩に在して40数年、石狩の歴史を何も知りませんでしたが、今回の講座で少しは石狩市民に近づきました。次回の講座も楽しみです」「すばらしい一日でした。見所満載、朝からびっしり簡潔で要点を得た名解説をして下さった村山先生には本当に感謝しています。カレッジスタッフの皆様にも感謝!!」「碑を主にしながらも常に新しい発見や感動を得て新鮮な感覚になります。読み応えのある貴重な資料、帰ってから又楽しんで読みます」

## チョコッと いしかり学 《2》

### 昔も今も「防風林」の恩恵をうけて・・・

村山 耀一

石狩市の人口の80%が住む花川南・北・樽川・花畔地区は、平坦な土地でありながら、防風林に囲まれ、春の芽吹き、夏の新緑、秋の紅葉、そして落葉した冬の姿を四季折々感じさせてくれます。この防風林は明治期の開拓が進む中で、乱伐に対する危機を感じた当時の花畔総代の金子清一郎が、明治26年(1893)「村民規約」の中で「海風常に荒きをもって、農作物に及ぼす害甚だしいゆえ、禁伐林を設けあり」と記し、開墾地を風から守ることを目的として始めました。明治32年(1899)には「風防林保護規約」(当時は「風防林」と言っていた)が村会に提出され、これには「風防林ハ、単ナル風防ノ用ヲ爲スノミナラズ、村里ノ風致ヲ高メ、水源ヲ養イ、カツ涉海ノ目標トモナルベキモノナレバ・・・」と記してあります。

この地区が、農業地帯から大住宅団地に大きく変貌しているとは金子氏も予想もしていなかったことでしょう。現在この地に住んで、近くに防風林があることにより、風防の役目は勿論ですが、季節ごとの樹木の変化や野鳥のさえずり等、生活に潤



いを与えてくれています。

また、海岸に伸びるカシワ天然林の帯は、国際港石狩湾新港に入港するときの目標の役目を今も果たしているのでしょうか。

先人の英断に感謝ですね、大切に守っていきましょう。

## こぼれ話

### ホームページの使い方

～ 過去の記事も見ることができます～

「いしかり市民カレッジ」のホームページは、平成22年4月に開設し、主に開催講座の内容を紹介しているトピックスは多くの方に見られています。過去の記事もすべて見ることが出来るのをご存じでしょうか？

トップページの下部にあるトピックス一覧はこちらと云うところをクリックすると平成22年度当初からこれまでのトピックス記事一覧が年度別に示されるので、見たい年月日の記事を選んで閲覧することが出来ます。但し日付は、その記事が掲載された日付になるので、講座が行われた日とは少しずれがあります。また、これまでどんな講座が開催されたのかを調べるには、左側コンテンツの「講座案内」をクリックし、一番最後の項目の、「これまでの『主催講座』と『まちの先生企画講座』」をクリックすると、開校以来の開催講座の一覧を見ることが出来ます。

前に受けた講座についても一度知りたい、あるいは途中からカレッジに入学したので入学前の講座を知りたい、そんなときに利用して頂くと便利です。ぜひご活用下さい。(文・石井滋朗)

## 編集後記

あい風通信33号から表題が新しいデザインになっておりますがお気づきでしょうか。「ひろば」も一新しております。どうぞご感想をお寄せください。

今年度もたくさんの方の講座を開催しております。どうぞ、みなさん出席してみてください。きっと、脳の活性化に役立つと思います。100歳人生、元気で有意義に過ごしましょう。(R・M)

### 発行

いしかり市民カレッジ運営委員会

編集担当：徳田、石井、三上、光川、鈴木

### お問合せ 石狩市公民館

石狩市花川北6条1丁目42

TEL：0133-74-2249 FAX：0133-74-2249

E-mail：kouminkan@city.ishikari.hokkaido.jp

HPアドレス：http://www.ishikari-c-college.com/